

ASFの発生状況

2022年12月6日時点

■ =2005年以降OIE等に発生通報のあった国/地域



アフリカ(31か国・地域)

アンゴラ
ベナン
ブルキナファソ
ブルンジ
カメルーン
カーボヴェルデ
中央アフリカ
チャド
コンゴ民主共和国
コンゴ共和国
ガンビア
コートジボワール
ガーナ
ギニアビサウ
ケニア
マダガスカル
マラウイ
モーリシャス
モザンビーク
ナミビア
ナイジェリア

ルワンダ
セネガル
南アフリカ共和国
タンザニア
トーゴ
ウガンダ
ザンビア
ジンバブエ
マリ
シエラレオネ

アジア(17か国・地域)

中国
モンゴル
ベトナム
カンボジア
香港
北朝鮮
ラオス
ミャンマー
フィリピン
韓国
東ティモール
インドネシア
インド
マレーシア
ブータン
タイ
ネパール

ヨーロッパ(22か国・地域)

アルメニア
アゼルバイジャン
ジョージア
イタリア
ロシア
ウクライナ
ベラルーシ
リトアニア
ポーランド
ラトビア
エストニア
モルドバ
チェコ
ルーマニア
ハンガリー
ブルガリア
ベルギー※
スロバキア
セルビア
ギリシャ

ドイツ
北マケドニア

南北アメリカ(2か国・地域)

ドミニカ共和国
ハイチ

オセアニア(1か国・地域)

バブアニューギニア

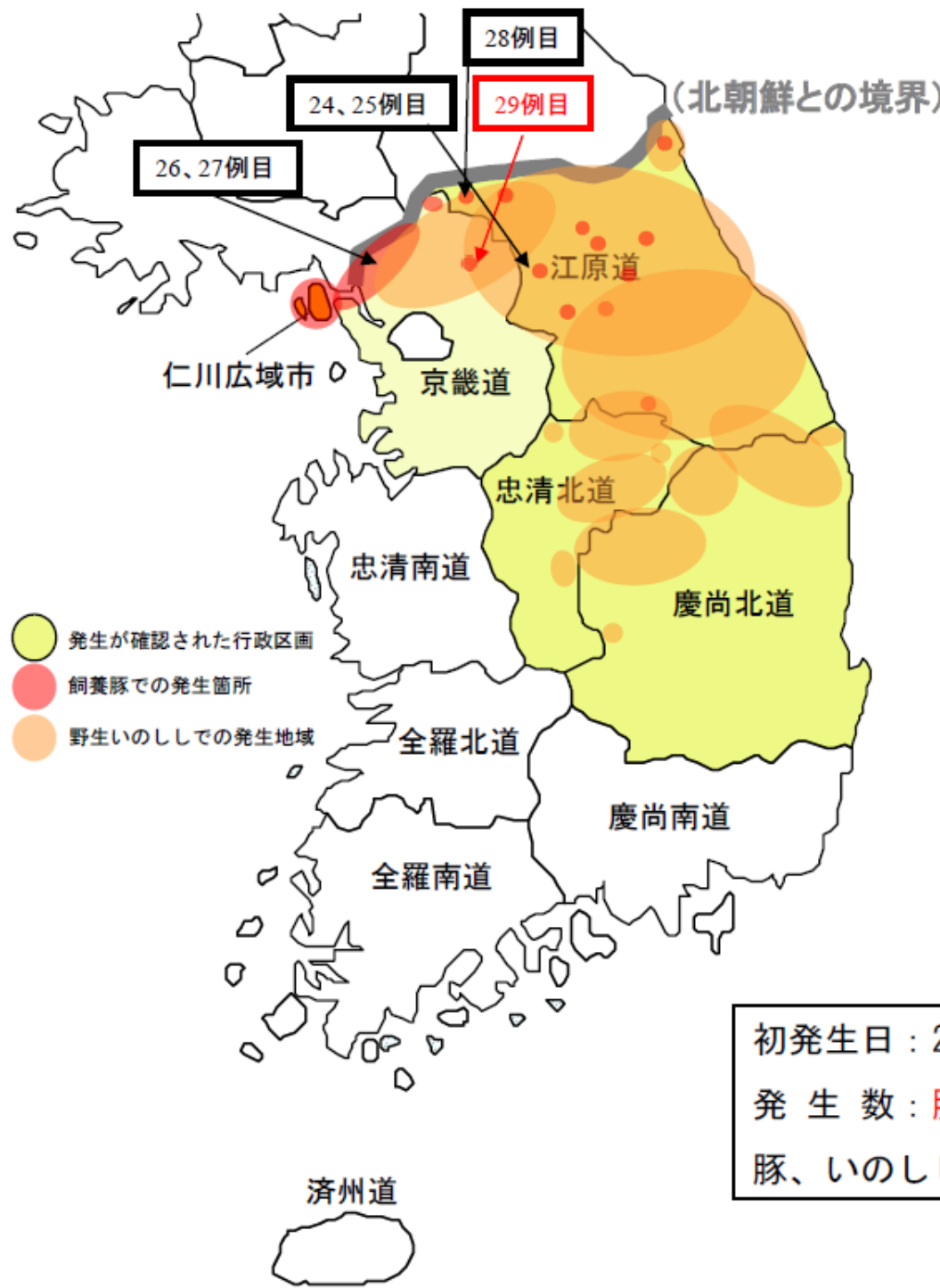
※ベルギー:2020年10月1日に清浄化を宣言

【飼養豚での事例】

事例	発生日	発生地
1	2019/9/16	京畿道坡州市
2	2019/9/17	京畿道漣川郡
3	2019/9/23	京畿道金浦市
4	2019/9/23	京畿道坡州市
5	2019/9/24	仁川広域市江華郡
6	2019/9/25	仁川広域市江華郡
7	2019/9/25	仁川広域市江華郡
8	2019/9/26	仁川広域市江華郡
9	2019/9/26	仁川広域市江華郡
10	2019/10/1	京畿道坡州市
11	2019/10/1	京畿道坡州市
12	2019/10/2	京畿道坡州市
13	2019/10/2	京畿道金浦市
14	2020/10/8	江原道華川郡
15	2019/10/9	京畿道漣川郡
16	2020/10/9	江原道華川郡
17	2021/5/4	江原道寧越郡
18	2021/8/7	江原道高城郡
19	2021/8/15	江原道麟蹄郡
20	2021/8/25	江原道洪川郡
21	2021/10/5	江原道麟蹄郡
22	2022/5/26	江原道洪川郡
23	2022/8/18	江原道楊口郡
24	2022/9/18	江原道春川市
25	2022/9/19	江原道春川市
26	2022/9/28	京畿道金浦市
27	2022/9/28	京畿道坡州市
28	2022/11/9	江原道鉄原郡
29	2023/1/6 (公表日)	京畿道抱川市

韓国におけるアフリカ豚熱の発生状況

2023年1月11日時点



【野生イノシシでの事例】(単位: 件)

京畿道	坡州市	100
	漣川郡	418
	抱川市	94
	加平郡	62
	鉄原郡	36
	華川郡	425
	春川市	222
	楊口郡	81
	麟蹄郡	158
	高城郡	12
	寧越郡	193
	襄陽郡	36
江原道	江陵市	108
	洪川郡	63
	平昌郡	43
	東草市	1
	旌善郡	169
	横城郡	57
	三陟市	70
	原州市	26
	太白市	2
	東海市	8
	丹陽郡	95
忠清北道	堤川市	70
	報恩郡	73
	槐山郡	1
	忠州市	43
	尚州市	40
慶尚北道	蔚珍郡	10
	聞慶市	44
	榮州市	3
	奉化郡	8
合計		2771

初発日: 2019年9月16日
 発生数: 豚29件、野生いのしし2,771件
 豚、いのしし飼養頭数: 約 1,108万頭

※ 韓国当局公表資料等の情報を元に作成
 飼養頭数: FAO統計(2020)による
 赤字は更新箇所